



NICT沖縄亜熱帯計測技術センター 中学校向け

展示室ワークシート

学校名 _____ 年 _____ 組
名前 _____



おきなわあねったいけいそくぎじゅつ てんじしつ
NICT沖縄亜熱帯計測技術センターの展示室へようこそ！
この展示室にあるパネルやビデオ、実験装置の中から
質問を出します。
館内をじっくり見て、聞いて、答えを書いてください。

クイズ1

この展示室の入り口には、「風」や「波」に関する言葉が書いてあります。沖縄での読み方を空欄に書いてください。またあてはまる意味はどれでしょうか？文字から意味を想像して、数字で書いてください。

	読み方 (カタカナで)	意味 (数字で)
陽春南風		
夕焼台風		
新北風		
大波		
潮止まり		

右にあてはまる意味

- ① -海水の塩を陸に運び、植物を枯らす台風
- ② -潮の満ち引きの間。潮の流れが止まっている時
- ③ -潮のうねりと風向きの影響によってできる大きな波
- ④ -2月下旬から4月下旬の初夏に南から吹く風
- ⑤ -10月ごろに吹く北からの季節風

クイズ2

台風のしくみをまとめた図です。空欄に入る言葉を書いてください。

□
(静穏で、低圧の中心部)

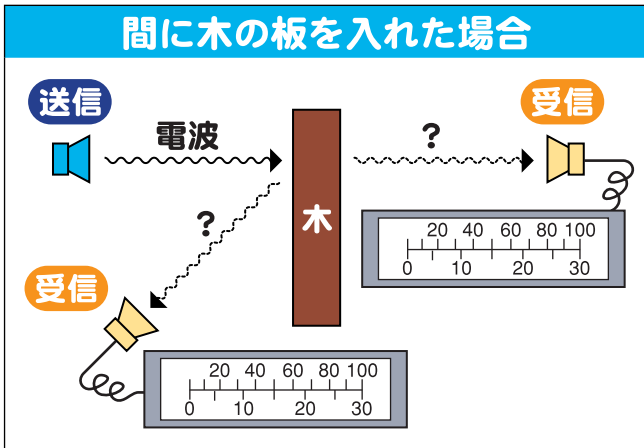
大型台風の直径
□ km
?
□ km

目の壁のところで
□ が最大

温暖湿潤な
□
が引き込まれる

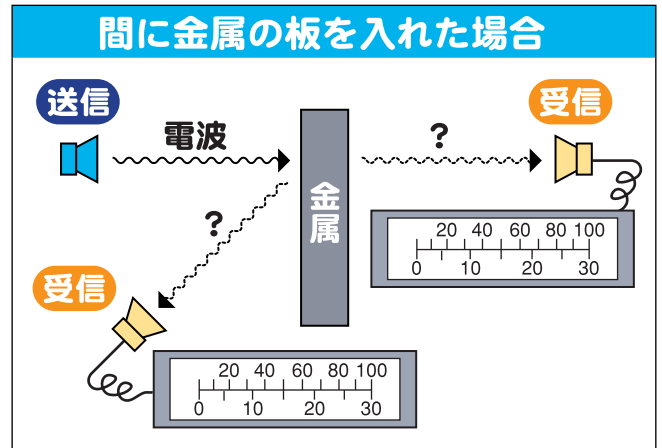
クイズ3

「電波のウォール」にある実験装置「電波を確かめてみよう」をやってみましょう。メーターの針がどれだけ触れたかを、下のメーターの絵に書いてください。また下の質問に「はい」「いいえ」で答えてください（どちらかに○を付ける）。



電波は木の板を通過しましたか？

- はい いいえ

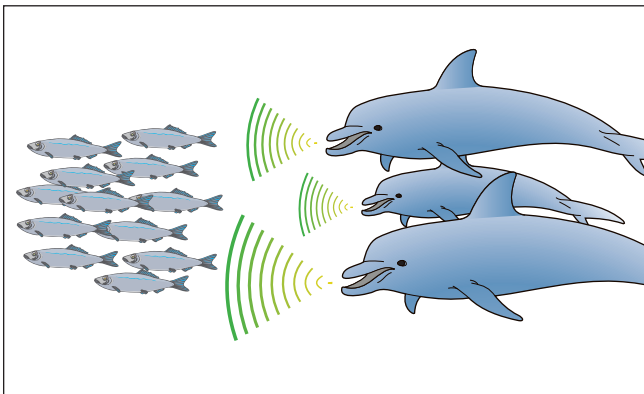


電波は金属の板を通過しましたか？

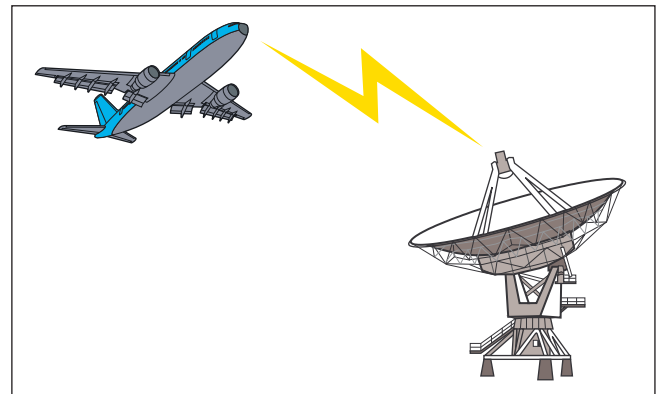
- はい いいえ

クイズ4

左はイルカがえさを探しているようです、右は空港の管制塔から飛行機をしらべているようです。空欄にあてはまる言葉を記入してください。



イルカは（ ）を使って海の中でえさを探している。



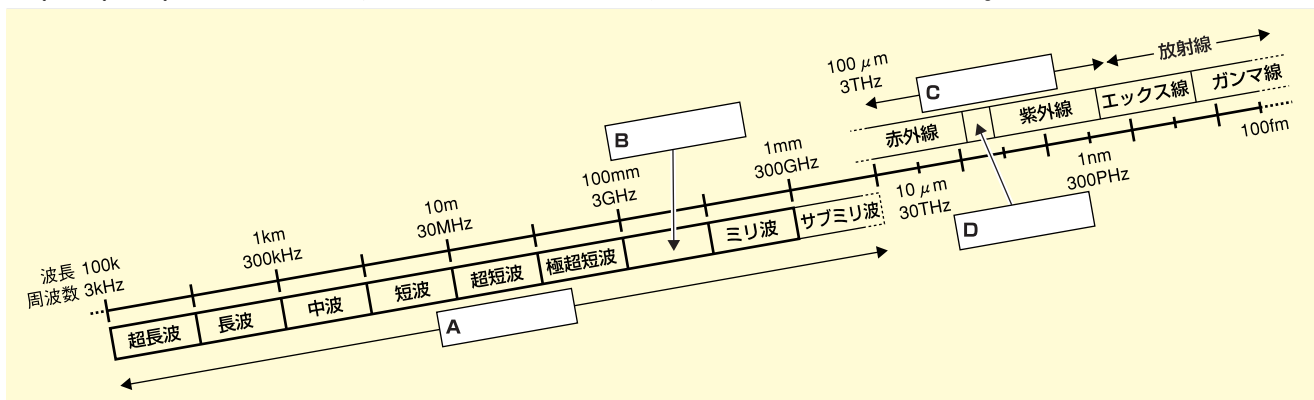
空港の管制塔では（ ）を使って飛行機を調べている。この装置を（ ）という。

クイズ5

展示室の中央にある地球型のドームでは「リモートセンシング」についてのビデオを見ることができます。では「リモートセンシング」とは何のことでしょうか？ビデオやパネルをよく見て、書いてください。

クイズ6

この絵は、電磁波の名前と利用例をまとめた「電磁波のスペクトル」です。
A、B、C、D4つの空欄にあてはまる言葉を記入してください。



クイズ7

「レーダのウォール」にある実験装置「レーダで特性がわかる」では、雲の中にある雨粒の大きさを調べて、雨の量などを知ることができます。実験をやってみて、A、B、C3つの空欄を埋めてください。

レーダー反射結果	雨滴の形の絵	どんな雨が降る？
<p>水平偏波の強さ</p> <p>垂直偏波の強さ</p>	<p>だえん形</p>	<p>A の雨滴 = 激しい雨</p>
<p>水平偏波の強さ</p> <p>垂直偏波の強さ</p>	<p>円形</p> <p>B - 絵を描いてください</p>	<p>小つぶの雨滴 = 少量の雨</p>
<p>水平偏波の強さ</p> <p>垂直偏波の強さ</p>	<p>様々な形</p>	<p>氷のつぶ = ひょう</p>

C - 左図に水平偏波と垂直偏波の強さを描いて下さい。

クイズ8

NICT沖縄亜熱帯計測技術センターでは、現在3つのレーダを主に研究しています。3つのレーダが調べているのは、どんなことでしょうか？ 線をつないでください。

遠距離海洋レーダ	上空の風向・風速・気温
沖縄偏波降雨レーダ	海上の風向・波浪・海流
400MHz帯ウィンドプロファイラ	雨の状態、風の分布